

令和 7 年 2 月 2 1 日

大山町議会議長 米 本 隆 記 様

大山町議会議員 大原 広已

令和 5 年度 大山町議会議員研修報告書

1	研修名	令和 5 年西部町村議会議員研修
2	日 時 研 修 地	令和 5 年 8 月 2 1 日 伯耆町鬼の館
3	参加者	13 名（議員 10 名・事務局 3 名）
4	研修結果 又は概要 （意見・ 感想）	①「県西部の課題」 講師 西部総合事務所所長 中原 美由紀 氏 ・コロナ対策の現状と今後について ・大山、中海広域経済圏の発展について ・関西万博とインバウンド対応について ・米子道の延長について ・島根原発の対応について ・農林水産業の振興について ②川上（生産）から川下（消費地）へ ～日野川流域の林業について～ 講師 株式会社オロチ代表取締役社長 相見 晴久 氏 ・平成 1 7 年に日南町が国の地域再生計画の認定を受け、翌年会社を設立。さらに 2 年後に工場を稼働した。リーマンショックがあったが、国の JAS 認証を取得して、LVL（単板積層材）の本格的な生産を開始する。 皆伐、再造林を一貫して実施し、循環型林業を実践して業績を伸ばしている。また、令和元年に林業技術者の育成を目的に、町が、にちなん中国山地林業アカデミーを設立したことも、行政と民間との連携強化となった。

		まとめ ①就任間もない、中原所長の思いを聞いた。広域的な話が多かったが、中でも関西万博の話は興味深かった。是非とも大山周辺観光に力を入れて欲しい。また、1次産業の振興や6次化も期待している。空家対策や介護福祉の充実も推進してほしい。 ②本町も森林が多いが、まだまだ林業経営へのハードルは高い。今後、森林環境譲与税の活用を通じて、山林の利活用が期待される。 日南町の先進的な取組を聞き、大変参考となった。林業アカデミーの入学者の中に、本町の若者もいたと聞いた。今後の活躍に期待する。
--	--	---